

議会報告会(H25.5.10～5.17 開催)アンケートの意見等

【意見交換のテーマ「若者が住みたい地域づくり」について】

○加西市で生まれ育った人が、東京や大阪または京阪神に出てしまい、戻って来ないのはやはり交通の便の悪さと近くに魅力ある職場が少ないからだと思います。企業の誘致や新しい起業の支援をお願いします。

○若者が加西市に住まずに市外へ出ていく理由の1つに加西市の消防団の問題があると思います。私も消防団に入っていますが、若い人がなかなか入ってくれず、団員数維持のため40歳代半ばでも退団できない人がいます。話を聞くと、都市部に出ている人で30歳くらいで加西市に戻れる人でも、消防団が嫌で40歳～50歳くらいまで戻って来ない人がいるそうです。私も消防団そのものは必要だと思いますが、消火活動に無用の礼式訓練や実際の消火活動には使えない操法大会などは練習に夕方から夜の時間を拘束されて不満をもつ若者が多いのが事実です。団長や分団長だけでなく、一般団員の意見も聞きながら、消防団のあり方を考える時だと思います。

○女性の就職ができるよう頑張ってもらいた。若い子はたくさん地元にいるとの話を娘から聞いております。

○ある町では子どもが生まれたら祝金を出している所があるようです。市が補助すればどうでしょうか。

○子供手当 1人5万円以上を支給する。40才未満(夫婦のどちらか)の家庭へ住居手当5万円以上を支給する。財源は、老人に対する助成金等をけずることで確保する。

○各小学校区ごとに区画整理事業を行う。場所は小学校の近くで行うこと。

○0歳児から小学校卒業まで保育、学童保育は午後7時まで延長されたい。

【議会報告会について】

○意見交換のスタートは、もっと的をしぼってはじめて方がいいと思います。

○「市議会だより」で議会報告会の案内を掲載する際に、報告者の議員名も書いてほしいと思います。

○質問については、会場からの発言を求めるだけでなく、途中で紙に書いてもらって回収の方が自由な意見が出せると思います。

○報告会に市民の参加、出席が少ない。その為に増やす方法として各校区に何名とする割り当方式を区長に要請し、各校区の責任体制を確立する。

○参加、出席し議会報告の状況を択えることが地域の義務である為、市議会の政策、方針も具体的に示し目標、結果、効果を得るために更なる方法を検討し市民と議会が一体になることを望む。単なる呼びかけではどうか、成果、結果は得られない。

○議員各個の報告は大変分かり難い。本続きでなくもっと報告の要点、急所のみを捉え報告が必要。特に予算委員会の報告は、この辺を仕方に、方法に問題有。是非意味のあ

る分かりやすいことが前提である。是非一考を要する。

○出席している議員の意見を聞けるようにして欲しい(前に並んでいる以外の議員も)。

○それぞれの議員がもっと発言できるようにしてほしい。

○議論はよいと思いますが、個人攻撃となるような発言は取り上げてはいけないと思います。また、1人の発言が長すぎて他の人が発言できていない。

○人のあつまりが悪いことについては議会だけでなく、加西市全体の問題です。いい仕組みを作りましょう。町の有線で公の会合は紹介してはどうでしょうか。

○報告会の進め方について、一つは、議員個人に対する質問の禁止は、最初に案内するべし。一つは、一部、二部、その他の質問と分けるべし。一部についても報告分とその他の議会質疑での質問と二つあります。あまり小さく分けるのも面倒ですが、質問があっちこっちいくのはどうかと。

○一方通行になってる、質問時間が短い。

○参考資料以外の件の報告があり資料提出してほしい。

○若者が住みたい地域づくり意見として市議員の声が聞きたい。

○質問と返答が噛み合っていて分かり易かった。

○参加者(市民)の数も適当な人数であった。

○重箱の隅をつつく内容でなく、前向きな提案も多くよかった。

○議会報告はよいが、範囲が決まっているため全般的な質問も受け入れてほしい。

【議会に関する事項について】

○国旗。かつて民主党が政権を取った時の選挙で、彼らは国旗二つを切って、民主党のマークを作ってアピールしてました。国でもそんなものです。県会、国会は政党政治です。国会は明確で与党が政府です。県会もある意味、与党が執行部に近いところにあります。市会はそのような意味では少し違います。

○班長が議会の原点にもどるとの事であったが、原点とは(議会の)。

○議会定例会、土・日曜日開催できないのか。

○永田教育長の選任について、差別行動、発言のあった元小学校長を何故選任されたのか、回答してください。元八巻教育長の選任時は、森田議員(現議長)が同和問題の認識について、質問をされました。議会での発言かと思うような発言でした。今回の選任とは全く違う行動について説明して頂きたいです。

【市政に関する意見・要望・質問事項】

○人口減、少子高齢化は国レベルの流れであり、人口増を目的・目標とするのは少し疑問に思う。確かに数は力強い、活性化に重要である。むしろ、本質的に“住みよい町”“誇りの持てる町”を目指して欲しい(少数人口においても・・・)。そのための将来

ビジョン（あるべき町の姿）とその実現に向けた具体的方法（内容）を議論し、ひとつずつ着実に進めて頂きたい。すなわち人口増を中項目ととらえ、大項目（ビジョン）とそれに向けた小項目（具体的内容）を進めるなかで人口増もそのひとつの目標でありゴールであると考えて。

○病院長の市に対する要望で、市長の地域医療への理解、クレーマーに対する同調、人、金とあったが、市と病院の関係はまだそんなレベルでしか情報交換できていないのか。非常に疑問クレーマーに対する同調をしたら、どこがチェック機関になるのか。加西病院に限らず、病院に対する意見を言うところがない。医療に関することなら事務方はノータッチ。しかし、誰でも院長と話せるかというところと不可能。

○商工課が人手不足ではとの質問に、部署連携と職員力の向上で対応との答であったが、無理です。4月から1名増ですが無理です。就職ナビも観光ナビもずさんなものです。ちょっと役所言って増えましたが、たとえば、お食事というところには2件だけでした。観光も3件くらいだったかと。サイサイもかなり強引です。市民参画と言いながら全く余裕がなく、魅力のないことばかり言ってます。そもそも、市の施策の企画がふるさと創造で作られ、実行するのは、ほとんど商工です。一番力を入れないといけなところ。今から力をつけて頑張るなんて言ってる場合じゃありません。

○水道料金の引き下げについての意見が出たが、この件が大変重要であると思う。

○市民病院をもっと充実した総合病院にすべきというのは、とてもよい事だと思う。

○あれもこれもと少しずつお金を使用するのではなく、集中的に重点的に取り組んでほしい。

○地籍調査事業は今年度6町と聞いたが10町程に増やせないか。

○上下水道料金引き下げが必要。一世帯が最高で一万円程になるようにしていただきたい。

○通学路拡幅、県道市道早急な取り組みを。

○41歳ガン検診無料事業の拡大をお願いします。

○獣害被害について。いま田植えがはじまり、鹿の被害が今から発生いたします。上若井町では今オリの設置により、いつでも捕獲できる状態ですが、許可がもらえません。猟友会との関係もあると思うが、早急にオリナワの許可を検討して下さい。

【市政及び議会に関する事項について】

○課題山積の現状であっても、加西に元気を出してほしいと心から願っています。

○教育長の人権問題は指摘の通り、市長、議会も一丸となって責任と対応を早期に解決に向けて教育のトップとして加西市のために自己責任をとる姿勢と態度が必要である。故に三者三様問題に対する見解、判断、決断の甘さに問題解決に至っていない。是非早期決着を！！

○人権と差別（村八分）。既に標記の問題が報道されて2か月経過も近い。現在加西市、当局、市議会も問題解決に向けて何の進展、解決策の方向も見えない今、解決に至って

いないことで、市民として、不満と怒りを覚える。現在4月12日永田教育長側は高裁に控訴するこの行為は、教育長トップとしてとるべきではない。一日も早い解決に向けて市民に市長、議長、教育長は指名責任を果たすべき。責任説明と見解、判断を示し自己責任を取る事が最大の任命責任であり、教育長、市長、議長も確固たる姿勢と態度が必要である。

○本件の問題は、当該町内の問題ではない。今や加西市の人権、差別問題で有り、大変恥である。

○高裁に控訴中の裁判は早期に取り下げ、双方共に加西市が仲裁のもと、全面解決に向け努力すること。

○五万人市民拡充に向けて、弊害があり支障になっては。加西市も信用度、イメージダウンより、ダメージダウンが更なる結果になることを不安である。

○裁判は高裁控訴中であっても、しかるべき対応は準備は必要である。

回答意見交換のテーマや市政に関していただいた貴重なご提案、ご意見等については、執行者側に伝えるとともに、議員各位においては、今後の審議、調査、提言に生かしていきます。また、議会または議会報告会に関していただいた意見等については、真摯に受け止め、よりよい議会、より開かれた議会にするために、検証、検討、研鑽していきます。

※議会報告会の会場での質問・意見等は、「実施報告書」及び「記録」に記載していますので、そちらをご覧ください。

※本会議や委員会の審議状況は、インターネット中継や会議録検索で確認できますので、是非そちらもご覧ください。